



## つなぐちゃんベクトル

社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会社内誌 臨時増刊 373号 2011.5.14 発行 社会政策研究所

---

### 大阪府咲洲庁舎 揺れ幅 6 mに

NHK ニュース 2011年5月13日

大阪府は、東北の太平洋沿岸で起きた巨大地震による被害が相次いだ咲洲庁舎について、耐震性を検証した結果、最上階の55階での揺れの幅が6メートルになることがわかり、耐震補強工事の費用を上積みすることになりました。

大阪・住之江区の咲洲庁舎は地上55階建て、高さ256メートルの超高層ビルで、3月11日に起きた地震の際、巨大地震特有の長周期地震動によって、揺れが10分近く続き、天井の一部が落下するなどの被害が相次ぎ、最上階付近では、揺れの幅が最大で2.7メートルだったことがわかっています。

このため、大阪府は、今回の揺れをもとに咲洲庁舎の耐震性を改めて検証した結果、東南海地震と南海地震が連続して発生した場合、揺れ幅は最大で6メートルと想定されることがわかりました。

大阪府は、これまで揺れ幅は最大で4メートルあまりと想定して、来年度からおよそ23億円をかけて補強工事をするにしていたのですが、今回の検証結果を受けて工事費をさらに10億円上積みすることになりました。

また、地上に設置する予定だった非常用の自家発電機も津波対策として地上10メートルほどの庁舎3階に設置場所を変更するなど、今回の地震を受けて大阪府は防災対策の見直しを迫られています。

### 決算発表 震災の影響相次ぐ

NHK ニュース 2011年5月13日

大阪証券取引所では、上場企業のことし3月期の決算発表が、きょうピークを迎えています。東日本大震災の影響で特別損失を計上する企業が相次いでいます。

大阪証券取引所では、3月期決算の上場企業の31%にあたる380社が、きょう決算発表を行う予定で、午前中から企業や証券会社の担当者が、決算資料を次々と投かんしています。

近畿財務局が、東日本大震災が起きる前のことし2月の時点で、関西2府4県の2000社近くを対象に行った調査では、ことし3月期の経常利益は前の年より14.9%増えるの見込まれていました。しかし、これまでの決算発表では、東日本大震災の影響で、工場が被災したり、部品の調達ができなくなったりしたことで、特別損失を計上する企業が相次いでいます。また、電力不足や部品不足などが事業活動に及ぼす影響を見通せないとして、今年度の業績予想の公表を延期する企業も相次いでいて、震災の影響を色濃く反映した決算発表となっています。

## 障害者就職、最高の5万人超＝2年連続増加－昨年度

時事通信 2011年5月13日

厚生労働省は13日、ハローワークを通じて就職した障害者が、2010年度は前年度比17.0%増の5万2931人に上り、過去最高になったと発表した。増加は2年連続で、前年度(4万5257人)を大きく上回った。就職率も39.9%となり、4年ぶりにプラスへ転じた。厚労省は「障害者の勤労意欲と企業の受け入れ態勢がともに向上したことが背景にある」としている。

就職した障害者のうち、精神障害者が33.2%増(1万4555人)と大幅に伸びた。また、知的障害者は15.1%増(1万3164人)、身体障害者は9.3%増(2万4241人)。精神障害者の就職者数は初めて知的障害者を上回った。

就職先を産業別でみると、医療、福祉が1万483人と最も多く、製造業(8773人)、卸売り・小売業(8754人)が続く。

## 東日本大震災：関学大生が障害者支援マニュアル ボランティアに携行呼び掛け /兵庫

毎日新聞 2011年5月13日

### ◇母の姿重ね岸田さん、介助イラスト付きで

東日本大震災で被災した障害者への支援方法を記載したマニュアルを、関西学院大人間福祉学部2年の岸田奈美さん(19)＝神戸市北区＝が作成し、東北地方のボランティアセンターなどへ送った。下半身が不自由な母親(42)ら周囲の障害者を思い浮かべ、イラストを多用してわかりやすさを心掛けた。岸田さんは「被災地に入るボランティアに携行してもらい、支援の手助けになれば」と話している。【原田啓之】

マニュアルはA5判の折り畳み式。車椅子利用者、視覚・聴覚障害者から自閉症などが対象。車椅子利用者向けには、段差を上がる場合や、洋式トイレに移る場合の介助方法をイラスト付きで説明した。

岸田さんは学業の傍ら、建物のバリアフリー化のコンサルティング事業などを手掛けるベンチャー企業「ミライロ」(大阪市)に勤めている。3月11日の震災直後「母親や、ミライロの社長ら車椅子利用者が被災したらどうなるのかと想像した」という。

大学の友人にイラストを描いてもらい、震災2日目からブログでマニュアルを掲載。ツイッターなどで評判になり、障害者の親や医者などからブログの書き込みなどを通じてアドバイスを受け、マニュアルを加筆した。

「被災地ではまだ満足にインターネットを使えない。ボランティアが利用するには印刷して紙で配る必要がある」。印刷費用を寄付でまかない、4月上旬に仕上がった。東北各県や兵庫県内のボランティアセンターや社会福祉協議会などへ送った。マニュアルはミライロのウェブサイトからでもダウンロードできる。

## 東北の障害者の製品販売 14日、たるみっこまつり

神戸新聞社 2011年5月12日

神戸から愛と元気を - と東日本大震災の被災地支援を掲げる「第41回神戸まつり」。14日に開かれる神戸市内各区のまつりでもそれぞれ独自の支援イベントを企画している。

垂水区のマリンピア神戸である「たるみっこまつり」。津波で施設が全壊した障害者団体などの製品を販売し、再建に向けてエールを送る。

垂水区社会福祉協議会は4月中旬までに計2週間、仙台市の若林区社協に職員2人を派遣し、災害ボランティアセンターの運営を支援した。その際、障害者が働く場を失うなどの苦境を聞き、「神戸に戻ってからもできる支援策を」と製品販売を考えた。

津波で多くの死者が出た若林区荒浜地区の授産施設「まどか荒浜」では、喫茶や紙すきなどで働く知的障害者や職員は無事だったが、平屋の建物は骨組みだけ残す無残な姿にな

った。

現在は市内の別施設に間借りして復興を願う新商品「福幸だるま」を手作りしているが、中村正利施設長（76）は「仙台の人は気持ちに余裕がないのかほとんど売れない。神戸から支援の輪を広げてほしい」と話す。

「たるみっこまつり」（午前10時半～午後6時半）では、垂水区社協が福幸だるまのほか、仙台市内11団体から陶器や菓子、紙すきはがきなどを取り寄せて販売。売り上げ全額を各団体に送るほか、倒壊した施設への義援金も募る。

ほかの区まつりでも、中央区の「ふれあい中央カーニバル」で福島県いわき市の手作りみそなど障害者の製品を販売。兵庫、長田区でも東北の特産品販売などがある。

## 全体指針の閣議決定、週内は見送り- 政府

キャリアブレイン 2011年5月13日

与謝野馨社会保障・税一体改革担当相は5月13日の閣議後記者会見で、週内にも閣議決定する方針を示していた「政策推進のための全体指針」（案）について、閣僚らから文章の修正を求める声が上がったため、決定が見送られたと説明した。ただ、意見が分かれていたTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）に対する認識は、この日の閣議でおおむね一致したという。

与謝野担当相の説明によると、修正が求められたのは個別の内容ではなく、前文についてだったという。「これまでの政策を再スタートさせる方向性が、簡潔な文章で示されるべきだ」という閣僚らの意見を受け、取りまとめ役の玄葉光一郎国家戦略担当相と共に最終的な修正を行い、改めて週明けの閣議決定を目指す。

閣僚間で議論になっていたTPPへの参加の是非について菅直人首相は、昨年11月に各国との協議開始を閣議決定した際、今年6月にも交渉に参加するかどうかを意思決定したいとの考えを示していた。

東日本大震災の影響で参加の判断は数か月間の先延ばしが見込まれるものの、全体指針には、昨年11月に閣議決定された方針を維持することが明記される見通しだという。

## 首相官邸より 「生活再建・事業再建ハンドブック」 5月12日（木）発行

生活再建・事業再建ハンドブック（A5判56ページの小冊子）※生活再建ハンドブックは1ページから、事業再建ハンドブックは24ページからになります。実際に配布している小冊子は、2つを両側から開けるように1冊に合わせて作成しています。



たまには太陽の子・手をつなぐ、たまにはつなぐちゃんベクトル、たまにブログたまにはチェック



大阪市天王寺区生玉前町5-33 社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所発